

Sapporo Dermatopathology Institute News

札幌皮膚病理診断科ニュース

2018年冬号



旧年中は格別なご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
2017年中は、43,922件の病理診断をいたしました。
本年もより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。
札幌皮膚病理診断科 一同



理事長・名誉院長 木村鉄宣 退任・退職のご挨拶

2018年3月末日をもちまして、私木村鉄宣は理事長と
名誉院長を退任し退職することになりました。

私の恩師、亡きAckerman医師の元で研修を受け、皮膚病理の
専門性の高さ、そして皮膚病理専門医の必要性を感じ、日本
にも皮膚病理専門の診断施設を、との思いで2001年5月
に登録衛生検査所として有限会社札幌皮膚病理研究所を立ち
上げましてから早いもので17年近くの月日が経とうとして
おります。

開業当時より診断業務のみならず教育活動にも取り組んで
参りましたが、今では皮膚病理を専門とする多くの医師が日本のみならずアジア諸国でも活躍し、
またアジア皮膚病理学会設立の準備が進むなど大変嬉しいことも続いています。

また、病理診断科が標榜できることとなり、皮膚病理診断科として開業できたことも、大変大き
な出来事だったと思います。

皆様にはこれまで大変お世話になり、誠にありがとうございました。

私は退職後、(株) Ackerman記念札幌皮膚病理研究所の所長は継続し、「子供の食育」をテーマ
にNPO法人を設立し、子供レストランの運営に携わる予定です。

当社は現院長の阿南隆が4月1日付で理事長となり、継続して参ります。今後ともご指導ご鞭
撻の程よろしくお願い申し上げます。



2003年撮影

医療法人社団札幌皮膚病理診断科 理事長・名誉院長 木村鉄宣

今後の活動予定

<阿南隆医師>

・2018年5月31日

第117回日本皮膚科学会総会 教育講演8

「専門医試験の傾向と対策: 悪性腫瘍の皮膚のかたち
3. 非上皮性腫瘍」

・2018年6月21日

第107回日本病理学会総会 コンパニオンミーティング
講演2 「特殊な偽リンパ腫」

<中里信一医師>

・2018年4月21、22日

第34回日本皮膚病理組織学会総会・学術大会
「乾癬104例における真皮好酸球浸潤の検討」

新職員のご紹介

診断医 中里 信一 先生(皮膚科専門医)

<経歴>

2009年群馬大学卒業。国立国際医療センター国
府台病院での初期臨床研修の修了後、2011年
北海道大学皮膚科へ入局。北海道大学病院や帯
広厚生病院の勤務を経て、2017年4月から12月
まで当院にて研修。2018年1月より当院の診断
医として勤務。



<中里医師よりメッセージ>

2018年1月4日診断分から業務に加わっておりま
す。正確な皮膚病理診断を心掛けて診断業務を
行ってまいります。よろしくお願い申し上げます。

◇学術活動業績

<座長>

・阿南隆：好中球浸潤を特徴とする疾患
皮膚病理道場あどばんすと2017 冬の陣 2018年1月7、8日

<学会発表・講演>

・Lichen planus pigmentosus-inversus (LPPI)の1例
第412回日本皮膚科学会北海道地方会 2017年12月2日
中里信一、阿南隆、島田稚

・爪線状苔癬の1例
第412回日本皮膚科学会北海道地方会 2017年12月2日
眞井洋輔、氏家英之、阿南隆、今福恵輔、浜坂幸吉、清水宏

・病理組織学的にmarginal zone lymphomaとの鑑別を要した皮膚形質細胞増多症の1例
第69回日本皮膚科学会西部支部学術大会 2017年10月28、29日
西本周平、江原佳恵、阿南隆、相原英雄、畑康樹

・発熱を伴ったpalisaded neutrophilic and granulomatous dermatitis (PNGD)の1例
第69回日本皮膚科学会西部支部学術大会 2017年10月28、29日
山手朋子、曾根崎萌江、酒井貴史、竹尾直子、波多野豊、西田陽登、横山繁生、阿南隆

・診断に苦慮しているCD34陽性多形細胞腫瘍の鑑別疾患と免疫組織学的所見
第81回日本皮膚科学会東部支部学術大会 2017年9月23、24日
岡田寛文、神谷浩二、前川武雄、小宮根真弓、村田哲、大槻マミ太郎、阿南隆、松山篤二

<学術論文>

・阿南隆：頸部に出現する特殊な上皮性嚢腫 Dermatology Today Vol.31,26-27 2018

・阿南隆：“薬疹”で出現が期待される病理組織像とは？ Dermatology Today Vol.30,26-27

・Goto K, Anan T, Fukumoto T, Kimura T, Misago N.
Carcinoid-Like/Labyrinthine Pattern in Sebaceous Neoplasms Represents a Sebaceous Mantle Phenotype: Immunohistochemical Analysis of Aberrant Vimentin Expression and Cytokeratin 20-Positive Merkel Cell Distribution. Am J Dermatopathol. 2017 Nov;39(11):803-810

・Ansai SI, Anan T, Fukumoto T, Saeki H.
Tubulopapillary Cystic Adenoma With Apocrine Differentiation: A Unifying Concept for Syringocystadenoma Papilliferum, Apocrine Gland Cyst, and Tubular Papillary Adenoma. Am J Dermatopathol. 2017 Nov;39(11):829-837

・Goto K, Anan T, Nakatsuka T, Kaku Y, Sakurai T, Fukumoto T, Kimura T, Shibata A.
Low-Grade Neuroendocrine Carcinoma of the Skin (Primary Cutaneous Carcinoid Tumor) as a Distinctive Entity of Cutaneous Neuroendocrine Tumors: A Clinicopathologic Study of 3 Cases With Literature Review. Am J Dermatopathol. 2017 Apr;39(4):250-258

・Misago N, Ansai SI, Fukumoto T, Anan T, Nakao T.
Keratoacanthoma en plaque/nodule: A brief report of the clinicopathological features of five cases. J Dermatol. 2017 Jul; 44(7):803-807

・Misago N, Ansai SI, Fukumoto T, Anan T, Kimura T, Nakao T.
Chronological changes in trichofolliculoma: Folliculosebaceous cystic hamartoma is not a very-late-stage trichofolliculoma. J Dermatol. 2017 Sep;44(9):1050-1054

・Nakazato S, Yanagi T, Inamura Y, Kitamura S, Hata H, Fujita Y, Anan T, Honma M, Shimizu H.
Reticulated acanthoma with sebaceous differentiation. Eur J Dermatol. 2017 Jun 1;27(3):318-320

・Maeda T, Fujita Y, Imafuku K, Nakazato S, Hata H, Nomura T, Mitsunashi T, Anan T, Hasegawa T, Hamaoka S, Shimizu H.
Subcutaneous Nodule on the Right Palm of a Young Boy: A Quiz. Acta Derm Venereol. 2017 Oct 2;97(9):1150-1151

・Goto K, Takai T, Anan T, Kimura T, Fukumoto T, Murai H, Nishitani N, Sato T.
Reappraisal of the Confusing Concept “Trichogerminoma” and the Ill-Defined Finding “Cell Balls”: Clinicopathologic Analysis of 6 Cases of Trichogerminoma and Comparison With 2 Cases of Basal Cell Carcinoma With Cell Ball-Like Features. Am J Dermatopathol. 2017 May 18

・Mai Y, Ujiie H, Anan T, Miyazawa H, Imafuku K, Hamasaka K, Shimizu H.
Six-month History of a Split Thumbail: A Quiz. Acta Derm Venereol. 2017 Oct 19



医療法人社団 札幌皮膚病理診断科

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 Tel:011-756-4810 Fax:011-756-4842

E-mail: office@sapporo-dermpath.com Website: http://www.sapporo-dermpath.com

編集担当: 牧野 未奈美